

竹林^{管理と利用の}講習会

～竹の様々な利用法を紹介します～

竹は古くからタケノコ採取や竹垣、竹かご等に利用され、人の暮らしに密着していました。しかし、最近では輸入品のタケノコが出回り、またプラスチックなど竹以外の素材が利用されるようになったため、使われず、放置される竹林が増えています。

このようにして放置された竹林が人工林や広葉樹林および耕作地などに侵入し、森林の衰退や景観の悪化の原因となっています。この講習会ではその放置された竹の利用法について紹介します。

日時

令和元年11月10日(日)
9時30分～11時30分

場所

飯盛寺(小浜市飯盛145-1)
※国道27号線より2.4km

内容

第1部 竹ハウス紹介

【位置図】



一般的なパイプハウスに比べて、竹ハウスは非常に安価に建てることができます。実物を見ながら、竹ハウスの作り方、特徴について紹介します。

講師：里山里海湖研究所

ふるさと研究員 萩原茂男 氏

第2部 竹チップ紹介・ウッドチッパー実演

竹チップは除草、土壌改良剤として畑地作物に有効です。実際に竹チップを利用し、作物を育てている講師がその使い方・効果について紹介します。

講師：竹竹クラブ代表 永野千太郎 氏



<申込は福井県里山里海湖研究所までお願いします>

■申込先 福井県里山里海湖研究所 TEL：0770-45-3580 FAX：0770-45-3680
E-mail：satoyama@pref.fukui.lg.jp